

平成24年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月14日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社構造計画研究所

コード番号 4748 URL <http://www.kke.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 服部 正太

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理本部長 (氏名) 湯口 達夫

TEL 03-5342-1093

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年6月期第1四半期の業績(平成23年7月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第1四半期	958	△33.5	△585	—	△601	—	△397	—
23年6月期第1四半期	1,440	13.9	△343	—	△362	—	△227	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年6月期第1四半期	△68.85	—
23年6月期第1四半期	△39.04	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年6月期第1四半期	10,797	3,317	30.7
23年6月期	10,787	3,783	35.1

(参考) 自己資本 24年6月期第1四半期 3,317百万円 23年6月期 3,783百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年6月期	—	—	—	10.00	10.00
24年6月期	—	—	—	—	—
24年6月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年6月期の業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,000	△0.7	△580	—	△630	—	△400	—	△69.25
通期	9,000	7.8	430	52.1	350	71.4	165	23.8	28.57

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年6月期1Q	6,106,000 株	23年6月期	6,106,000 株
24年6月期1Q	330,101 株	23年6月期	330,101 株
24年6月期1Q	5,775,899 株	23年6月期1Q	5,830,365 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する情報	3
四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による供給面の制約が和らぐ中で、生産活動に持ち直しの動きが見られたものの、欧米諸国における債務問題の拡大懸念等による円高の進行や株安の影響などにより、景気の下振れリスクが高まり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

また、企業の設備投資についても、回復の兆しが見られるものの、景気の先行きに対する不透明感を背景に慎重な姿勢に変わりはなく、当社を取り巻く経営環境も厳しい状況が続いております。

このような経営環境の中においても、当社は、創業理念の趣旨を堅持しつつ、より発展した理念として「大学、研究機関と実業界をブリッジするプロフェッショナル エンジニアリング デザイン ファーム」を掲げ、学問知と経験知による知の循環から生み出される「工学知」（エンジニアリング）を提供することで、今後の復興活動や「次世代の社会構築」（デザイン）の促進に貢献できるよう努めてまいりました。

当第1四半期累計期間の業績は、売上高は9億58百万円（前年同期比4億82百万円減）、営業損失は5億85百万円（前年同期比2億42百万円損失増）、経常損失は6億1百万円（前年同期比2億39百万円損失増）となりました。また、「その他有価証券」に区分される保有有価証券の一部（株式会社みずほフィナンシャルグループ第十一回第十一種優先株式）につき、減損処理による投資有価証券評価損59百万円を当第1四半期において特別損失として計上したことなどにより、四半期純損失は3億97百万円（前年同期比1億70百万円損失増）となりました。

当社では、多くの顧客が決算期を迎える3月末から6月末にかけて、成果品の引き渡しが集まることから、第1四半期累計期間に占める売上高の割合は極めて低い水準となる傾向があります。当第1四半期累計期間の純損失は、かかる季節変動による影響であります。

第1四半期累計期間の報告セグメント別の状況は、次のとおりであります。

なお、当社では社内に蓄積されている幾つもの要素技術と経験を顧客の課題に合わせて組み合わせ、創出された解決策をソリューションとして提供しております。以下の3セグメントがシナジーを発揮することにより、より付加価値の高いサービスや製品を創出することが、当社の事業特性となっております。

【エンジニアリングコンサルティング】

当第1四半期累計期間においては、サービス業及び製造業向けマーケティング関連のコンサルティング業務が比較的堅調に推移いたしました。建築設計関連の大型案件が減少したことにより、エンジニアリングコンサルティング事業における当第1四半期累計期間の売上高は2億37百万円（前年同期比1億87百万円減）、セグメント損失（売上総損失）は、31百万円（前年同期は1億9百万円の利益）となりました。

【システムソリューション】

当第1四半期累計期間においては、大手住宅メーカー向けのソフトウェア開発業務が比較的堅調に推移いたしました。季節変動による影響により、当第1四半期累計期間に完了する案件が減少したことにより、システムソリューション事業における当第1四半期累計期間の売上高は3億48百万円（前年同期比2億40百万円減）、セグメント損失（売上総損失）は、4百万円（前年同期は24百万円の利益）となりました。

【プロダクツサービス】

当第1四半期累計期間においては、製造業向け CAE ソフト（熱流体解析ソフト）や統計・品質管理ソフト（シックスシグマ分析ソフト、リスク分析ソフト）の販売が比較的堅調に推移したことにより、プロダクツサービス事業における当第1四半期累計期間の売上高は3億71百万円（前年同期比54百万円減）、セグメント利益（売上総利益）は、1億5百万円（前年同期比92百万円減）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて0.2%減少し、36億70百万円となりました。これは、主に現金及び預金が3億30百万円減少する一方、仕掛品が3億26百万円増加したことによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて0.3%増加し、71億26百万円となりました。これは、主にソフトウェアが59百万円増加したことによります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて0.1%増加し、107億97百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて1.7%増加し、49億52百万円となりました。これは、主に1年内返済予定の長期借入金が2億円、賞与引当金が1億27百万円増加する一方、未払費用が2億13百万円減少したことによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて18.5%増加し、25億27百万円となりました。これは、主に長期借入金が3億45百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて6.8%増加し、74億79百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて12.3%減少し、33億17百万円となりました。これは、主に利益剰余金が4億55百万円減少したことによります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年6月期の業績予想につきましては、平成23年8月19日に公表いたしました通期業績予想の数値から変更はございません。

2. サマリー情報（その他）に関する情報

四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年6月30日)	当第1四半期会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,584,564	1,254,342
受取手形及び売掛金	1,203,625	922,202
半製品	3,484	3,450
仕掛品	370,779	697,252
前渡金	86,697	84,000
前払費用	128,474	162,707
その他	376,924	617,876
貸倒引当金	△75,160	△71,074
流動資産合計	3,679,390	3,670,757
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,094,998	2,075,878
土地	3,569,490	3,569,490
その他（純額）	99,927	124,377
有形固定資産合計	5,764,416	5,769,745
無形固定資産		
ソフトウェア	290,713	349,896
その他	12,886	12,817
無形固定資産合計	303,599	362,713
投資その他の資産		
投資有価証券	285,626	209,550
その他	795,996	830,914
貸倒引当金	△41,901	△46,029
投資その他の資産合計	1,039,721	994,434
固定資産合計	7,107,737	7,126,894
資産合計	10,787,128	10,797,652
負債の部		
流動負債		
買掛金	266,518	199,424
短期借入金	2,680,000	2,680,000
1年内返済予定の長期借入金	930,000	1,130,000
未払金	412,574	352,462
未払費用	322,633	108,721
前受金	155,900	173,537
賞与引当金	—	127,204
その他	103,523	181,381
流動負債合計	4,871,150	4,952,733

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年6月30日)	当第1四半期会計期間 (平成23年9月30日)
固定負債		
長期借入金	540,000	885,000
長期未払金	350,000	300,000
退職給付引当金	1,173,237	1,242,195
役員退職慰労引当金	40,000	40,000
資産除去債務	14,822	14,900
その他	14,893	44,938
固定負債合計	2,132,953	2,527,034
負債合計	7,004,104	7,479,767
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,010,200	1,010,200
資本剰余金	1,113,312	1,113,312
利益剰余金	1,984,362	1,528,932
自己株式	△298,543	△298,543
株主資本合計	3,809,331	3,353,902
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△26,307	△36,017
評価・換算差額等合計	△26,307	△36,017
純資産合計	3,783,024	3,317,884
負債純資産合計	10,787,128	10,797,652

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)
売上高	1,440,248	958,010
売上原価	1,107,549	889,093
売上総利益	332,698	68,916
販売費及び一般管理費	676,227	654,679
営業損失(△)	△343,529	△585,762
営業外収益		
受取利息	12	11
貸貸収入	821	507
為替差益	900	1,302
その他	1,052	758
営業外収益合計	2,787	2,579
営業外費用		
支払利息	16,384	14,942
関係会社出資運用損	3,599	2,610
その他	1,424	1,242
営業外費用合計	21,408	18,795
経常損失(△)	△362,151	△601,978
特別利益		
国庫補助金	—	160
特別利益合計	—	160
特別損失		
固定資産除却損	106	69
投資有価証券評価損	—	59,703
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	9,559	—
特別損失合計	9,666	59,772
税引前四半期純損失(△)	△371,817	△661,591
法人税、住民税及び事業税	2,260	2,270
法人税等調整額	△146,475	△266,192
法人税等合計	△144,214	△263,921
四半期純損失(△)	△227,602	△397,670

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期累計期間(自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

I 前第1四半期累計期間(自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				四半期損益計算書計上額(注)
	エンジニアリング コンサルティング	システム ソリューション	プロダクツ サービス	計	
売上高					
外部顧客への売上高	424,717	588,732	426,799	1,440,248	1,440,248
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	424,717	588,732	426,799	1,440,248	1,440,248
セグメント利益	109,508	24,517	198,672	332,698	332,698

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				四半期損益計算書計上額(注)
	エンジニアリング コンサルティング	システム ソリューション	プロダクツ サービス	計	
売上高					
外部顧客への売上高	237,403	348,664	371,942	958,010	958,010
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	237,403	348,664	371,942	958,010	958,010
セグメント利益又は 損失(△)	△31,963	△4,865	105,745	68,916	68,916

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期累計期間(自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第1四半期累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
エンジニアリングコンサルティング	484,088	116.3
システムソリューション	479,387	71.6
プロダクツサービス	252,090	105.7
合計	1,215,566	91.8

- (注) 1 金額は総製造費用より他勘定振替高を控除した金額によっております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第1四半期累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
エンジニアリングコンサルティング	776,618	80.6	2,038,855	121.3
システムソリューション	749,589	84.6	1,636,595	107.4
プロダクツサービス	350,545	78.0	270,674	87.0
合計	1,876,754	81.6	3,946,125	112.3

- (注) 1 金額は販売価額によっております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第1四半期累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
エンジニアリングコンサルティング	237,403	55.9
システムソリューション	348,664	59.2
プロダクツサービス	371,942	87.1
合計	958,010	66.5

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。